やわらかくも美しくもないの漫画の口コミレビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	やわらかくも美しくもないの漫画の口コミ想レビューに関するアンケート調査
調査対象	やわらかくも美しくもないを読んだことのある20代～50代の男女24名
調査期間	2025年2月12日～2025年2月13日 2025年8月11日～2025年8月12日 2025年9月19日～2025年9月20日 2025年10月3日～2025年10月4日 2026年1月2日～2026年1月3日 2026年4月14日～2026年4月15日 2026年10月20日～2026年10月21日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/yawarakakumoutukusikumonai/

■アンケート項目

Q1：年代と性別を教えて下さい。
Q2：やわらかくも美しくもないを実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。
Q3：やわらかくも美しくもないを実際に読んだ口コミレビューを教えて下さい。

Q1：年代と性別を教えて下さい。

回答	回答数
30代女性	2名
40代女性	10名
50代女性	1名
20代男性	1名
30代男性	6名
40代男性	4名

Q2：やわらかくも美しくもないを実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～
★★★★★（とても面白かった）：絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい
★★★★（面白かった）：漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。
★★★（普通）：面白いとも面白くないとも言えない。
★★（面白くなかった）：あまり好きではない描写や要素があった。
★（全く面白くなかった）：読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	9人
★★★★	12人
★★★	3人
★★	0人
★	0人

Q3：やわらかくも美しくもないを実際に読んだ口コミレビューを教えて下さい。

女の子の洋服に憧れていた男の子が、とあるきっかけから知り合った女の先輩のおかげで本当の自分を解放していくという内容のお話です。 ドキドキするシーンのクオリティももちろん素晴らしいのですが、それ以上にストーリーが想像以上にしっかりしていて普通に漫画として面白かったです。 植原の葛藤が非常に丁寧かつ繊細に描かれているのも良かったです。
女の子のような服を着たいのにそれができないことで、人生に絶望していた植原が、自分好みのファッションをしている先輩をガン見してしまったことをきっかけに、ファッションやメイクに目覚め、自己肯定感を上げていくところがよかったです。そんな風に導いてくれた先輩への感謝や憧れの気持ちがやがて恋愛感情となって表れるも、先輩には大好きな彼氏がいて、その先輩が浮気されてボロボロになっているところを慰めながらも、身体は性欲と戦っているところがもどかしくて、胸を締め付けられました。
X(旧Twitter)でバズっていたところから本作を知り、内容に興味を惹かれて購入したのですが、とにかく独特なタッチで描かれる絵と唯一無二の世界観が刺さりました！ 先輩に対する尊敬の念と情欲、その相反する2つの感情に葛藤し悩む植原くんがキャラクターとして非常に魅力的に描かれていて、単なる同人誌に留まらない面白さを持った良作です！
絵が独特の可愛らしさがあって惹かれました。ストーリーとか心理描写もとてもかわいくて、好きで好きでたまらないみたいな気持ちの表現がとてもうまくなされていると思いました。ストーリーにオリジナル性があって、作者さんのセンスの良さを感じました。もっともっと続編を出してほしいと感じる作品でした。読後感もハッピーで良かったです。

先輩と並んでいると女の子同士にしか見えなくなり、それでも心は男の子のままだから先輩に対してヨコシマな気持ちを抱いてしまう･･･と植原くんが葛藤するくだりが、切実な空気感がひしひしと伝わってきて良かったです。また、植原くんを救ってくれた存在である先輩が失恋で見る影もなくボロボロになってしまうという展開が良い意味で生々しく、ストーリーに深みを与えていたと思います。

絵柄がとてもオシャレな感じなので、一般的に女性向けとして売られている服を着たいという秘めた欲望を抱えていた主人公・植原くんが、最初のモサッとした感じからどんどん変わっていく様子が本当にかわいくて、読んでいて楽しかったです。描写が重くないおかげで植原くんの心の動きに共感しやすくて、ストーリーに没入できました。

ちょっとヤバイ主人公。選ぶ相手も病んでる女性。でも二人がいいなら良いのでは。美しいだけでなくやわらかさも女性だからこその特性。男性の目から見た女性って自分が思っているのとまた違った視点で見ていて面白い。望んでも決して得られないものがあるってつらいことですよね。自分には分からない異世界だけど、それはそれでおもしろかった。

自分の肉体にコンプレックスを抱いている主人公植原の気持ちを丁寧に描写してくれていたのでとても読み応えがありましたね。誰しも嫌いなパーツというのは存在すると思いますが植原の場合それが身体全てというから驚きです。でも大学である先輩女子と出会ったことで、そのコンプレックスを受け入れ前向きになっていく流れは本当に面白いですね。

大学で植原に突然声をかけてきた先輩女子の存在感がすごいですね。まずなんと言ってもピアスの量がすごくてちょっと圧倒されてしまいますね。時々こういう人いるなと思わせてくれるリアリティが先輩にはあるのでその点も良かったです。作中、植原と先輩が服を交換する場面があるのですが、女性ものの服を簡単に着れてしまうくらい華奢な植原のスタイルがある意味すごいなと感じました。この出来事によって植原の中で何かが変わっていくプロセスも非常に興味深いですね。

最初からぶっ刺さるワード多めです。人生について「嫌いな自分の延長線上」と悟りきったように語る主人公。しかし、単なる陰キャじゃなくて、希望そのものを失っている感じ。そこから先輩との出会いになるんですが、好きになってからインスタ見てヘラったりと、完全に心奪われちゃってる感じ。先輩の「頼み」を聞く展開の説得力も高めで、話の流れが濃すぎました。

独特な始まりの絵コンテで、なんだろう？から始まり、男女関係なく最初は服いいな、から先輩がいいな。から、近づく、何だかキュンとした。そしてカレシと別れた先輩に優しくしてたかなと思ったら、やっぱり男女なんだよね、、彼女の好みを普通に受け入れてやっちゃうのはやはり好きというか、変わった価値観同士が惹かれ合ってったって感じなのかなと思った。好きになるって、理屈じゃないんだなあ。こういう不思議な惹かれ合い方もありなんかなぁ、と感じた作品でした。

重いコンプレックスを抱えている主人公が、ある先輩との出会いによって様々な変化をしていく様子が繊細に描かれているのがこの作品の魅力ではないかと思います。ジェンダーについても考えさせられるシーンが多く、最初にイメージしていたよりかなり深いストーリーであることに驚かされました。主人公と先輩の関係性が変わっていくところにも注目です。

この作品は、主人公が自分自身について考え、深く悩むシーンが多いのが印象的でした。そんな主人公を助けてくれるのが偶然出会った先輩で、この出会いから少しずつ主人公が自信を持ち始めているのが伝わってきます。それと同時に、主人公が先輩に対して歪んだ感情が生まれてきたり、なかなかスリルのある展開も楽しめるのがこの作品の良かったところです。

ごつごつしたやわらかくない自分の体が嫌で、でも男としての感覚は持っている。だから先輩のことが気になっておかずにしてしまって。丁寧に描かれたこちらの作品は、読者がどういった好みを持ってるかなんて関係なくこの子はそういう風な子なんだなって自然に伝わってきて、先輩との行為も自然に入ってくる。イラストの雰囲気も含めていい。

女装をしたくて、思わず涙も出てきて。結局は流されるままにやっちゃった主人公。対するヒロインはどこまでも大人な子かと思いきややはり彼女もまだ子供。彼氏との関係がうまくいかなくなると途端に歯車が狂っていって。それで首絞めってのが他にはない発想。なんだかんだで普通じゃないちょっと違ったところにいる二人はベストカップル

か。
自分自身について悩んでいる主人公が先輩にいろいろ教えてもらい、成長しながらも複雑な感情を抱えていく様子が伝わってくる深い作品でした。特に主人公が先輩に抱いている思いは、感謝だけでなく嫉妬などのネガティブ感情も含まれており、綺麗ごとだけではないところがリアルで良かったです。歪んだ感情がどんどんストーリー展開を盛り上げていくところも、この作品の見どころだと思いました。
世の中にはいろんな人がいるんだなと思いました。生まれ持ったものをどうにかすることはできない。葛藤しながら生きている。とっても丁寧な作品だから、自分にはないものを持っている方たちだったけど入り込めたしドキドキした。実際に同じような人にとってはバイブルとなるのでは。生きにくい時代だからこそ頑張ってほしい。
面白く読んでいるだけの側である読者だって、先輩が恋人を失ってこうなる可能性はあります。そうなってしまうと、あっという間に均衡が崩れてしまうもの。だからこそ、この作品にリアリティがあり入り込むことできるんでしょうね。イラストもこのストーリーにピッタリマッチしてると思う。
ちょっと前にはあまり見かけなかった絵柄ですが、最近この手の絵がかなり人気だと思います。リアルな絵とはまた違うのですが、妙に癖になる絵が今の時代に非常にマッチしているなぁという印象。お話の設定自体も今どきですよね。女の子になりたいとか、可愛い服を着たいとか、そういう男性は結構多いと思うのです。今どきの繊細な男女の心もうまく表現されていて、素晴らしい漫画でした。
タッチがあまりにも独特なので、途中で読んでいて不思議な気分に。最初はただのヤンデレ＆メンヘラ系の話なのかなと思ったら、予想外の展開になります。もちろん実用性はあるんですが。ある意味不安定な年頃だからこそ表現できる世界というか。先輩との憧れとの感情が混ざっておかしな方向に行きそうになるのも共感できました。
やわらかい。そして美しい。それにあこがれを持っている主人公からしては手に入らないなんともうらやましいものなんでしょうね。そうありたいのに、自分はごつごつとして硬くそして美しくもない。男性には男性の良さがあるのですが、そういう風に思えるはずもない。やわらかく美しいヒロインの方は満たされているのかというとそんなわけでもなくて、病んでる二人だからひかれあう。
イラストが、なんとも独特ですね。普通に見えるそばかす顔のヒロイン、でも実はちょっと病んでいた。そして主人公も。なんかそういう間柄だったからこそ引き合うものがあったんですかね。ただヒロインの気持ちは分かる。どんどん疑心暗鬼になっていってつらくて辛くて。涙する姿を見て共感してしまいました。タイトルもすきです。
かなり個性的な絵のタッチに、パタパタと流れるようなストーリー展開。このへんは好みが分かれるとは思いますが、自分的にはけっこう好きなタイプの作品でした。先輩に憧れる男子が女装に目覚めて、ついでに恋心に気づくまでが流れるように描かれています。しかし女装姿のソロプレイもちょっと面白いですね。格好は可愛いのに、下半身はしっかり男で毛まで生えててそこだけ生々しいのがまた良かった。その後のエピソードもかなりきてる感じで、最後まで目が離せない感じでした。
確かに、キャラの描き方とか、物語とか面白いと思いますし、Xとかで話題になっている理由もわかります。ただ、大人向けの漫画と考えると、自分はまったくドキドキできなかったですね。画力もそうですが、正直まったく魅力を感じない。普通の漫画としては面白いんですけど、あくまでも大人向けの漫画っていうジャンルなので、そういう点で言うと自分は楽しめませんでした。

漫画全巻の部屋
by ㈱グリュックス